

様式第1号(第6条関係)

西予健発第214号

平成31年3月18日

総務企画部総務課長

山住 哲司 様

生活福祉部

健康づくり推進課長 沖村 智

会 議 要 録

名 称	平成30年度 第1回 西予市自殺対策推進協議会	
事 務 局	生活福祉部 健康づくり推進課 健康推進係	
	電 話 0894-62-6407	
	F A X 0894-62-6564	
開 催 日 時	平成31年3月13日(水) 16:00~17:20	
開 催 場 所	西予市教育保健センター2階 集団指導室	
出席者	自殺対策推進協議会委員	会長 井関満永、委員 河野英明、松多克紀、兵頭茂博、中居千代、清水宏和、兵頭充、西口千年、沖野健三、高石徳香、一柳茂子、兵頭智子、薬師寺和枝、兵頭豊司、河野秀雄
	その他	宗正弘、藤井兼人、矢野公重(保健所)
	事務局	沖村智、亀岡敦志、三瀬 穂津美、佐々木靖子、二宮 真紀、上甲千代、福岡美緒
議事内容 議事内容(要旨)	1. 開会(司会:健康づくり推進課亀岡課長補佐) 15:57 2. 開会あいさつ(宗副市長) 15:59 3. 自己紹介(委員及び事務局職員) 4. 会長・副会長の選任 会 長:井関満永 副会長:河野敏雅 5. 議事(議事進行:井関会長) 16:09 1) 西予市自殺対策推進協議会の設置について(事務局:二宮) 2) 自殺対策推進計画の策定に向けて(事務局:二宮) 16:20 豪雨災害により平成31年9月末策定に変更した。 3) 質疑応答 16:37 事務局から概要説明後、各委員と意見交換を実施した。	

	<p>① 自殺者は、同居者に多いのはなぜか。 →(事務局:二宮)同居者が多いのは事実。原因は不明。</p> <p>② 重点施策である「1 高齢者の自殺対策の推進」「2 生活困窮者と自殺対策との連動性の向上」を軸として、西予市「事業の棚卸し」一覧について、さらに整理していくこと。</p> <p>③ 自殺対策関連の組織はこれまでなかったのか。 ワーキング委員はどのように選定したのか。 →(事務局:二宮)西予市では今年度から協議会を設置した。合併前の旧町においても設置なし。ワーキング委員は、所管事業担当者として概ね係長以上の責任が持てる職員を任命した。</p> <p>④ ゲートキーパー研修：市役所職員全員が受ける必要があるのではないか。実施状況はどうか。 →(事務局:二宮)平成18年度から職員対象に実施、最近では高齢者の自殺者が多い実態に即して、高齢者と接する介護支援専門員等を対象に実施している。また、地域で活動する保健推進員、民生児童委員、サロンに集まる高齢者を対象に健康教育を実施し自殺予防として普及啓発に取り組んでいる。今後も対象を増やし実施する計画である。</p> <p>⑤ 各関係機関が事業を通じ、相互の役割を担い連携しながら早期発見・生きるための支援に繋げることが課題である。</p> <p>⑥ 自殺に追い込まれない地域づくりを醸成していくことが計画策定の意義である。市全体で情報共有しながら推進する。</p> <p>質疑応答終了</p> <p>6. 閉会あいさつ（井関会長）17：17～17：20 ご意見・提言いただいたことを計画に盛り込んでいく。</p>
備 考	